

令和6年度事業報告

社会福祉法人 金沢市社会福祉協議会

令和6年度社会福祉法人金沢市社会福祉協議会 事業報告

I 総括

コロナ禍において制限されてきた社会・経済活動が緩和される中、本会は、生活困窮者支援や地域のつながりを絶やさない取り組み、包括的支援体制の整備、地域における総合的な権利擁護支援体制の構築などに取り組んできた。

また、令和6年能登半島地震や令和6年9月能登豪雨災害においては、「迅速な行動により被災した県民への」生活支援を行い、金沢市社協としての役割を果たす」ことを基本方針として、被災した市民及び金沢市に避難している広域避難者への生活支援や被災地社協の支援を、行政、ボランティア、関係機関・団体等との連携・協力のもと行ってきた。

こうした中これまでの本会の取り組みや法人の経営課題、社会情勢の変化等を踏まえ、令和6年度から向こう5年間の本会の使命や目指すべき方向性、課題を明確にした「金沢市社協中期経営計画」の具現化に取り組んだ。

II 重点目標の達成状況

- 1 地域住民の支え合いによる福祉活動の推進及び地域住民の複合的な生活課題の解決を図ることができる体制の充実を図った。
- 2 生活に困窮する人や判断能力の低下した人、障がいのある人、虐待や引きこもりに直面する人など、社会的に孤立している人々の自立に向けた相談支援体制を充実及び地域における総合的な権利擁護支援体制の構築に取り組んだ。
- 3 地域住民及び福祉関係者等の多様な関係者との協働・連携による事業（地域福祉推進に関する調査研究、関係者の連絡調整、福祉人材の養成・確保・定着、福祉サービスの質の向上に向けた取組等）に取り組んだ。
- 4 住民の地域福祉活動へのさらなる参加の促進の促進及び災害時における支援体制の充実を図った。
- 5 中期経営計画に基づく取組を推進した。

Ⅲ 事業内容

1 地域住民の支え合いによる福祉活動の推進及び地域住民の複合的な生活課題の解決を図ることができる体制の充実

(1) 地区社会福祉協議会（地区社協）活動の支援〔地区社協会長部会と連携して実施〕

①情報交換・課題協議

- ア 地区社協会長部会役員会（8回…5月、6月、8月、9月、11月、12月、1月、3月）
- イ 地区社協会長会議（4回…4月、7月、10月、2月）
- ウ ブロック別地区社協・民児協議会（8回※各ブロック1回開催）
- エ 地区社協事務担当者会議（2回…5月、3月）

②研修

- ア 地区社協会長研修会（1回…2月）
テーマ「地域における「新たな支え合い」を求めて」
- イ 地区社協職員研修会（1回…3月）
テーマ「令和6年度事業報告・決算報告、令和7年度事業計画・予算について」

③活動支援

- ア 市社協ブロック担当職員による相談対応・情報提供・年6回巡回訪問・個別訪問
- イ 地区社協実施事業（地域福祉支援コーディネーター配置、地域の身近な福祉相談窓口設置、地域福祉座談会、地域サロン、子育てサロン等）実施に係る支援
- ウ 地区社協・民児協の管理運営の手引き及び地区社協・民児協会計管理ガイドラインによる助言、地区社協会計システムの運用支援および改訂版の作成
- エ 地区社協会長の役割（地区社協の運営および主催事業への関わり等）について調査
- オ地区社協活動の市民へのPR（ホームページ等）

(2) 民生委員児童委員活動の支援〔市民生委員児童委員協議会（市民児協）と連携して実施〕

①情報交換・課題協議

- ア 市民児協役員会（12回…毎月）
- イ 市民児協正副会長会議（随時）
- ウ 市民児協総会（2回…5月、3月）
- エ 地区民児協会長定例会（11回…8月を除く毎月）
- オ 主任児童委員連絡会理事会（4回…4月、8月、11月、1月）
- カ 主任児童委員連絡会全体会議（2回…7月、1月）
- キ ブロック別地区社協・民児協議会（8回※各ブロック1回開催）

②研修

- ア 地区民児協会長研修会（1回…2月）

テーマ「災害時における高齢者・女性・子ども等への配慮」

イ 民生委員児童委員実務研修会

階層別「フォローアップ研修（１期）」（３回）参加者２８８人

「中堅委員研修（２・３期）」（２回）参加者２４４人

「中堅委員研修（４期以上）」（１回）参加者８９人

「地区民児協リーダー（副会長）研修」（１回）参加者７５人

「テーマ別研修」（２回）参加者１９２人

ウ 子どもの見守り研修（２回…１１月）

テーマ：第１回「子どもの心と体を守るために～子どもの“生きる力”を育むCAPプログラム～」参加者５１人

第２回「非行・問題のある子どもの支援について」参加者３９人

エ 主任児童委員研修会（２回…７月、１月）

テーマ：第１回「子どものための心理的応急措置～災害などの緊急時の声かけ～」

参加者７２人

第２回「実践発表：金沢版子ども宅食推進事業に取り組んで」

参加者７１人

オ ブロック別研修会（１、２、４、５、６ブロック各１回） ４５２人参加

テーマ：１ブロック「金沢市内における特殊詐欺の現状と対策、生活安全課の役割」

２ブロック「能登半島地震により金沢市で避難生活をしている方の支援状況と
民生委員児童委員に期待すること」

４ブロック「ヤングケアラーの思いを知る」

５ブロック「金沢市内における特殊詐欺の現状と対策」

６ブロック「地域での見守り活動について～事例を通して支え合う～」

カ 他都市民児協との交流研修（２回…９月、１１月）

③活動支援

ア 市社協ブロック担当職員による相談対応・情報提供等

イ 民生委員児童委員活動保険への加入（事故報告４件受付）

ウ 全国民生委員児童委員互助事業（４４件、６１６，０００円給付）

エ 金沢市民児協慶弔規則（３６件、４００，０００円給付）

オ 令和６年能登半島地震に伴う被災地民児協支援金見舞金（１件、１００，０００円）

カ 民生委員児童委員活動ＰＲ活動（市内小学校１年生へ市民児協作成クリアファイルを配布し、マスコミを通じた広報活動の実施）

キ 地区民児協活動状況に関する実態調査の実施

ク 金沢市介護サービス相談員派遣事業への協力

ケ 金沢市家庭教育サポーター事業への協力

(3) 生活支援・介護予防の基盤整備に向けた取り組みの推進（生活支援体制整備事業）

生活支援コーディネーターを配置し取り組みを推進

〔第1層（市全域）1名、第2層（ブロック担当）4名〕

① 地域のニーズと資源の見える化・問題提起

ア「お宝探しワークショップ」（身近な支え合い活動の発掘）の開催

〔開催地区〕 菊川、千坂、三和

イ つどいの場 Googlemap の作成…地域包括支援センター圏域ごとの地図（マップ）により、つどいの場を見える化

② 目指す地域の姿・方針の共有・意識の統一（第2層協議体の取り組み）

ブロック別地区社協民児協会議の開催…8ブロックで各1回開催

③ 地縁組織等多様な主体への協力依頼等の働きかけ（第3層協議体の取り組み）

各地区地域福祉座談会等の開催…45地区等で163回開催

④ 関係者のネットワーク化

ア 生活支援体制整備事業連絡会の開催（1回）

金沢市、地域包括支援センター連絡会役員、市社協生活支援コーディネーターによる活動報告・今後の連携についての会議

イ 地域包括支援センターとの連携

- ・運営懇談会への参画…19センター33回
- ・地域ケア部会への出席…2回
- ・地域ケア会議等への出席…6センター19回

⑤ 生活支援の担い手の養成・サービスの開発

ア 地域包括支援センターと生活支援コーディネーターの地域づくりに関する意見交換会（1回）39人参加

イ 生活支援フォーラム…26人参加

ウ 地域サロン運営担当者研修会…81人参加

⑥ 高齢者が生涯現役で活躍できる社会の実現に向けた取り組みの推進

アクティブシニア応援セミナーの開催(4回)…44人参加

⑦ 令和6年能登半島地震被災者の居場所・つながりづくり

あつまらんけ NOTO かなざわの開催（29回）…448人参加

(4) 地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制構築に向けた取り組みの推進

① 支え合いソーシャルワーカーを配置し、複合的な課題を抱えた世帯等に対する支援を実施

- ・新規相談受付 62件、前年度からの継続ケース 48件
- ・相談支援件数 1,065件
(電話相談・連絡 346件、訪問 160件、同行支援 59件、面談 104件、
所内会議 5件、支援会議 12件、重層的支援会議(プラン策定) 8件、
重層的支援会議(評価実施) 19件、その他他機関との会議 25件、
他機関との電話照会・協議 275件 その他 52件)
- ・支援プラン作成件数 8件
- ・重層的支援会議の開催 6回
(新規プラン決定 2件、プラン評価 10件、再プラン決定 6件、プラン未作成の中断
・終了 9件)
- ・支援会議への出席 12回
- ・支援会議へのアドバイザーの派遣 3回(公認心理士2回、精神科医1回)
- ・重層的支援体制推進会議への出席 1回
- ・参加支援事業の実施
みんなの社協食堂の開催 12回、延べ参加人数206人
- ・アウトリーチ等継続的支援の実施(訪問、同行、公式LINE等による相談支援)
新規相談受付件数 62件(再掲)
アウトリーチ支援件数 訪問160件、同行支援59件、その他52件、(再掲)
公式LINEによる相談窓口の開設

② 地域の身近な福祉相談窓口のバックアップ

- ・54地区 1,061件の相談を把握し必要に応じて助言した。
- ・相談引き継ぎ件数 6件

③ 他の相談支援機関等との連携

- ・会議出席 33件

④ 市民と協働した生活課題を抱える方が集う場の開催

- ・みんなの社協食堂 12回

⑤ 担当職員の資質向上(研修会の参加)

- ・石川県社会福祉士会基礎研修Ⅱ 参加人数1人
- ・包括的な支援体制・重層的支援体制整備事業セミナー 参加人数1名
- ・こころのサポーター養成研修 参加人数2人
- ・石川県こころの健康センター依存症教室 参加人数9人
- ・包括的支援体制推進研修会 参加人数3人
- ・緊急一時支援全国ネットワーク設立シンポジウム 参加人数1人

⑥事業の周知

- ・支え合いソーシャルワーカーについて周知するチラシ・リーフレットの配布

(5) 地域の見守り・相談・支援体制の充実

①地域の身近な福祉相談窓口の設置

- ・市内全54地区社協に、地域住民が気軽に相談ができる環境を整備
- ・相談受付件数1,061件（解決539件、地域で継続対応235件、関係機関へのつなぎ240件、支え合いソーシャルワーカーへのつなぎ6件、連絡途絶等4件、その他37件）
- ・新規相談員に対する、相談員養成研修の開催（地区毎に個別に実施）
- ・相談員フォローアップ研修の開催（37名参加、後日動画配信）
テーマ「精神障害のある人の相談支援」
- ・相談窓口の周知等
金沢市・金沢市社協のホームページおよび各地区社協広報誌による周知

②地域安心生活支え合い事業

- ・市内54地区において、地域住民主体の見守り・相談・支援体制を構築
〔実施地区〕
 - ・コミュニティカフェ（21地区）
浅野、森山、松ヶ枝、味噌蔵、鞍月、金石、戸板、押野、西南部、長町、長土堀、米丸新堅、十一屋、菊川、泉野、野町、中村、三馬、伏見台、川北
 - ・買い物支援・移動支援（9地区）
森本、森山、此花、味噌蔵、二塚、新堅、菊川、犀川、湯涌
 - ・無償・有償ボランティア組織（14地区）
千坂、夕日寺、瓢箪、浅野川、川北、鞍月、栗崎、大野、金石、大徳、三和、芳斉、長田、弥生
 - ・見守り活動（11地区）
小坂、諸江、西、米丸、小立野、崎浦、長坂台、野町、新神田、米泉、富樫
 - ・ニーズに応じた支え合いの体制を構築中（7地区）
馬場、材木、浅川、安原、内川、四十万、額

③地域福祉支援コーディネーターの配置

- ・市内54地区において、地区社協の機能強化を図り、地域の福祉ニーズを踏まえた地域サービスを創出・推進
- ・地域福祉支援コーディネーターフォローアップ研修の開催…53人参加

④まちぐるみ福祉活動推進事業

- ・まちぐるみ福祉活動推進員の委嘱…3,141人
- ・「まちぐるみ福祉活動ガイドブック」の作成・配布（4,000部）
- ・「すこやか長寿」（パンフレット）の作成・配布（10,000部）
- ・まちぐるみ福祉活動推進員のボランティア活動保険への加入

- ・各地区で実施するまちぐるみ福祉活動推進員研修会への講師派遣等・延べ8地区
- ・まちぐるみ福祉活動推進員・民生委員児童委員が対応する困難ケースへの助言、ケース検討会実施の支援等
- ・退任感謝状の贈呈（26人）

⑤地域サロン

- ・地域サロンの設置・市内全地区、342拠点で設置
（4,228回開催、延べ62,050人が参加）
- ・ボランティア全国フォーラム2024の参加（9月）11人
- ・地域サロン運営担当者訪問研修（9月、10月、11月）7人
- ・地域サロン運営担当者研修（3月）81人
- ・地域サロン運営支援（巡回訪問、広報、情報提供、課題に対する助言）

⑥子育てサロン

- ・子育てサロンの設置・34地区で設置

⑦児童クラブ

- ・児童クラブの運営支援（53ヶ所）

⑧虐待防止、認知症等に関する市民への啓発・研修

- ・金沢市や児童相談所、地域包括支援センター等の関係機関と協力した虐待防止に向けた取り組みの実施
- ・高齢者・障害者虐待防止対応専門職チームへの参画

⑨地域包括支援センターとの連携強化

- ・運営懇談会、地域ケア会議、ケース検討会への参加

⑩スクールソーシャルワーカー活動への協力

- ・スクールソーシャルワーカー（1人）、石川県教育委員会への協力

⑪金沢版子ども宅食推進事業

- ・支援が届きにくい家庭へのアプローチ施策として「金沢版子ども宅食推進事業」を地区社会福祉協議会や地区民生児童委員協議会等と協力して年4回実施（4ブロック…8月・74世帯参加、8ブロック…9月・100世帯参加、5ブロック…11月・70世帯参加、7ブロック…3月・94世帯参加）

(6) 共同募金運動の支援

①情報交換・課題協議

- ・金沢市共同募委員会役員会（8月）
- ・地区共同募金委員会事務担当者会議（9月）

②研修（自主財源確保のための取組推進事業）

- ・地区共同募金委員会会長・事務担当者研修会（1月）
テーマ「行動経済学から考える寄付の未来」

③広報啓発・活動支援

- ・市社協情報で募金運動を広報
- ・街頭募金（10月～12月、12回）

④募金実績（金沢市共同募金会取り扱い分）

- ・56,456,539円
（一般募金34,268,031円、歳末募金22,188,508円）

2 生活に困窮する人や判断能力の低下した人、障害のある人、虐待や引きこもりに直面する人など、社会的に孤立している人々の自立に向けた相談支援体制を充実及び地域における総合的な権利擁護支援体制の構築

(1) 金沢権利擁護センターの運営

①高齢者等の権利擁護に関する相談・支援：9, 585件

- ・成年後見制度の利用に関する相談・支援：729件
- ・日常生活自立支援事業：実利用者数136名、新規契約26件、解約23件

②権利擁護に関する人材育成

- ・権利擁護セミナー（2回）
- ・講師派遣（8回）

③研究協議

- ・運営委員会の開催（2回）
- ・法人成年後見等の試行的な実施（後見受任1件）

④広報

- ・「まちぐるみ福祉活動ガイドブック」、「すこやか長寿」、「障害がある方の便利帳」、「金沢権利擁護センターパンフレット」等で広報

⑤関係機関との連携

- ・専門職団体との連携強化
成年後見制度連絡協議会、高齢者障害者虐待対応専門職チーム、ぱあとなあ（石川県社会福祉士会）等への参画
- ・金沢市地域包括支援センター、金沢市障害者基幹相談支援センター等との連携強化
サービス担当者会議、個別支援会議、地域ケア会議へ87回出席

⑥職員の資質向上（研修会等への出席）

- ・成年後見制度利用促進体制整備研修、任意後見制度などに関する研修に職員が参加（30回、延べ69人）

(2) 成年後見制度中核機関の運営

①パンフレットの配布

- ・1,000部作成し、関係機関、相談者等に配布

②成年後見制度の利用に関する相談・支援

- ・相談・支援件数 729件（※再掲）

③金沢市成年後見制度利用促進協議会事務局機能

- ・受任者調整部会の開催（１２回・調整１０８件）
- ・権利擁護支援会議の開催（８７回）
- ・アドバイザー派遣（６回・７件）
- ・成年後見制度利用促進協議会の設置・開催（１回）

（３）金沢自立生活サポートセンターの運営

①生活困窮者自立相談支援事業

ア 自立相談支援事業の実施

- ・生活困窮者の包括的な相談・支援及び支援計画（プラン）の作成・サービスの提供
新規受付相談：１，２１５件、支援プラン作成：１１８件
新規就労者・増収者数：４０件

- ・支援調整会議の開催（２５回）
- ・関係機関会議の参加（２８回）
- ・アウトリーチ（自宅訪問、同行支援）：７６１件

イ 住居確保給付金（初回申請）の相談対応・申請受付

申請受理：２０件、支給決定：２０件

ウ 家計改善支援事業の実施

- ・家計面に課題のある世帯に対する相談・支援の実施
相談・支援：４０１件、家計プラン作成：３２件

エ 子どもの学習総合支援事業の実施

- ・学習支援教室の開催（毎週金曜日、隔週土曜日 他）・・・中高生（生活困窮者世帯、生活保護受給者世帯）の学習支援と居場所づくり・高校進学後の学習支援と居場所づくり
参加登録者：３７人、教室８４回開催、延べ参加者：５１２人
- ・学習支援ボランティア（大学生）による教室運営
ボランティア登録者：５３人
- ・ボランティア説明会の開催（７回、参加者：１６人）
- ・企画・運営ミーティングの開催（２回）
- ・ボランティア講習会の開催（２回）
- ・学習支援便りの発行（１２回）
- ・交流イベントの開催・・・バーベキュー、調理実習、レクリエーション等（３回、延べ５７人参加）

オ 生活困窮者自立支援連絡協議会の開催

- ・生活困窮者支援団体・関係機関等との連携・情報交換（２回）

カ 関係機関の会議等への出席

- ・金沢市重層的支援体制推進会議、金沢地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会、金沢こども応援ネットワーク情報交換会、就労準備支援事業に関する意見交換会、司法及び福祉関係機関等実務者担当者連絡協議会、金沢市地域精神保健福祉連絡会、生活保護における自動車保有問題に関する院内意見交換会

キ 研修会等への講師派遣

- ・金沢刑務所（２回）、金沢市生活支援課（１回）、金沢大学地域創造学類等（２回）
地域包括支援センターながさか（１回）

ク 広報

- ・パンフレット、金沢市社協情報、「まちぐるみ福祉活動ガイドブック」等で広報

ケ 職員の資質向上（研修会等への出席）

- ・生活困窮者自立支援制度従事者養成研修等に職員が参加（１４回、延べ２２人）

②生活福祉資金貸付事業・生活つなぎ資金貸付事務

ア 生活福祉資金・臨時特例つなぎ資金（住居を喪失した失業者世帯の自立支援）の申請受付

申請受付件数：４９４件（うち震災特例貸付件数：４４０件）

イ 生活つなぎ資金貸付事務

貸付件数：４２０件

③令和６年能登半島地震の被災者を対象とした生活福祉資金特例貸付（緊急小口資金および福祉費（住宅補修費・災害援護費））

ア 相談受付件数：４４６件

イ 震災特例貸付申請受付件数：４４０件（市内：４０３件、市外：３７件）

※内訳（緊急小口資金：４３９件、福祉費（住宅補修費・災害援護費）：１件）

④新型コロナウイルス感染症により収入が減少した世帯への生活福祉資金特例貸付の償還猶予終了者に対する対応・償還免除及び再猶予申請に対する意見書作成

ア 意見書作成件数：４９件

⑤社会福祉士会等専門職団体と連携した住居喪失者等支援活動

住居喪失や失業等による生活困窮者が生活している場に出向いての相談対応や資金貸付等による支援を、専門職団体が行う活動（見守り、安否確認、食糧・支援物資の提供等）と連携して実施

ア 巡回相談、路上生活者等支援団体との情報交換会（月２回）

イ 元路上生活者２０人に年賀状を送付

ウ 路上生活者への食糧支援 ２人延べ６回

エ 令和６年能登半島地震被災者支援物資提供

⑥フードバンクネットワーク組織の基盤づくり

ア フードバンクネットワーク団体への参画

- ・会議の参加回数（総会：１回、理事会：３回、運営委員会：７回）
・研修会、セミナー等の参加回数（２回）

イ 食糧を提供した世帯数（２４３件）

(4) 金沢障害者就業・生活支援センター／障害者雇用定着促進事業

①相談・支援の充実

- ・就職に向けた相談支援、準備支援（職場実習または職業準備訓練の斡旋等）
支援登録者：1,071人、相談件数：5,322件、職場実習等：30件
職場定着支援：432件、新規就労者：55人

②在職者の交流活動事業の実施

- ・スッキリ会（精神障害・発達障害のある方対象）：6回開催、延べ57人参加
- ・WA I W A I 会（知的障害のある方）：4回開催、延べ69人参加

③就職活動支援セミナーの開催

- ・2回開催、延べ23人参加

④ピアサポート活動の実施

- ・1回開催、延べ2人参加

⑤ネットワーク形成・セミナー等の開催

- ・6回開催、延べ90人参加

⑥関係機関との連携

- ・就労支援連絡会議の開催
- ・特別支援学校生徒への支援（4校、職場実習企業巡回訪問、情報交換会等）
- ・関連会議への出席（金沢市障害者自立支援協議会、石川県発達障害者支援体制推進会議等
49回出席）
- ・講師派遣（3回）

⑦職員の資質向上（研修会等への出席）

- ・障害者就業・生活支援事業をより深く考えるための全国フォーラムに参加
- ・障害者就業・生活支援センター就業支援担当者研修に参加
- ・障害者就業・生活支援センター主任就業支援担当者研修に参加

(5) 金沢福祉用具情報プラザの管理運営（指定管理事業）

①会議の開催

- ・運営委員会会議の開催（4月）
- ・展示福祉用具選定部会会議の開催（10月）

②展示事業

- ・最新の福祉用具と住宅改修モデルの展示（福祉用具1,249点展示）
- ・最新福祉用具展示会（福祉用具コレクション2025）の開催（1月）
- ・介護テクノロジー機器体験会の開催（協力：金沢工業大学）（1月）

③相談事業

- ・福祉用具、住宅改修、介護、福祉制度に関する相談（１，３４３人、２，９５５件）
- ・ボランティアと連携した衣服リフォーム相談の実施（３人、延べ１２件着手）
- ・ＺＯＯＭやＬＩＮＥを活用したオンライン相談の実施（２件）
- ・住宅改修・福祉用具適合に関する訪問相談（３４件）
- ・かなざわコミュニケーションＳＩＧ（コミュニケーション機器の情報・発信に関わる専門職のネットワーク）の実施（相談７件）
- ・適切な福祉用具入手・選定のための福祉用具貸出（１，３０３人、２，５５４点）
- ・職員の資質向上（研修会等への出席）
- 国際福祉機器展（HCR）２０２４への参加等（２件、延べ６人）

④情報事業

- ・金沢市社協情報、まちぐるみ福祉活動ガイドブック、すこやか長寿による情報発信
- ・ホームページやＳＮＳを活用した情報発信
 - ホームページ 閲覧回数：３８，４２５件
 - フェイスブック 投稿件数：５６件、閲覧回数：１４，１９４回
 - ユーチューブ 投稿件数：８件、視聴回数累計：７０，７６８回
 - インスタグラム 投稿件数：５件、視聴回数累計：９，５７６回
- ・ＬＩＮＥのオープンチャットを活用した研修会等開催情報の発信
- ・図書の貸出（０件）
- ・福祉用具開発のための展示福祉用具試用貸出状況データの情報発信（年２回）

⑤学習事業

- ・福祉用具専門相談員指定講習会の開催（全８回、２０人修了）
- ・基礎から学べる福祉用具の選び方講座（全５回、延べ６０人参加）
- ・住宅改修基礎講習会の開催（全２回、延べ２１人参加）
- ・腰痛予防対策研修会の開催（共催：丸文通商株）（全２回、延べ１７人参加）
- ・スキルアップ研修会「ひとにやさしいケアと福祉用具」の開催（全２回、延べ２１人参加）
- ・リクエスト講座の開催（４回開催、延べ５７人参加）

⑥市民交流事業

- ・プラザ祭り２０２４の開催（６月、４，２９７人参加）
- ・地域福祉活動支援（職員派遣５回）
- ・高齢者疑似体験セット等の体験学習器具の貸出（２２件、１４２点）
- ・「防災×デジタル×アクセシビリティ」学習会への協力（主催：日本支援技術協会）

⑦介護保険住宅改修適正化事業

- ・住宅改修の申請者宅への訪問、現地確認・アドバイス（０件）

⑧情報バリアフリー環境推進事業

- ・障害のある方のスマホ・パソコン相談窓口の開催
(24回開催、延べ19人・実人数16人参加)
- ・障害のある方向けスマートフォン講座
視覚障害者対象(全2回、延べ9人参加)
精神障害者対象(全1回、1人参加)
聴覚障害者対象(全2回、延べ10人参加)
知的障害者対象(全2回、延べ7人参加)

(6) いきいきギャラリーの運営

高齢者・障害のある方の手作り品の展示・販売

30施設・団体が出展、売り上げ：1,955,441円、2,654人来店
研修室・交流室の貸出 4団体 270人

(7) 金沢メルシーキャブサービス(車いす使用者の送迎サービス)

①利用状況

利用会員：79人、802回運行、総利用距離：5,840km(3台)

②運転協力会員(ボランティア)の状況

運転協力会員(ボランティア)：69人、延べ運転者数：749人

- ・新規運転協力会員講習(随時)：受講者6人
- ・カウンセリング付一般診断(70歳以上対象)の実施(随時)：受講者1人

③広報

- ・金沢市社協情報、金沢市広報、ホームページ等で利用会員及び運転協力会員募集

3 地域住民及び福祉関係者等の多様な関係者との協働・連携による事業（地域福祉推進に関する調査研究、関係者の連絡調整、福祉人材の養成・確保・定着、福祉サービスの質の向上に向けた取組等）の展開

（１）専門部会（保育部会、老人福祉施設連絡会、地域デイサービス部会、障害児・者福祉施設連絡会）での調査研究、関係機関との連携強化

①保育部会

ア 理事会（１２回）

イ 総会（２回）

ウ 理事長・所長研修会（３回）

テーマ「こども家庭庁の今後の政策」「能登半島地震被災者対応」（９５人参加）

「保育所における事故（障害）防止と対応」（５２人参加）

「委員会報告」・「行政説明」（６２人参加）

エ 専門委員会による調査、研究

第１委員会（環境改善）・・・２回

第２委員会（人材確保）・・・２回

第３委員会（保育保健）・・・４回

第４委員会（広報）・・・３回

第５委員会（特別）・・・６回

オ 金沢市保育医療連絡協議会等と連携しての調査・研究、研修

カ こどもすくすくウィーク（ホームページに特設サイトを開設し、各保育所及び認定こども園の特色や活動等について情報発信、未就園児と保護者の施設見学を受け入れ）

②金沢市障害児・者福祉施設連絡会

ア 監事会（１回）、幹事会（２回）、役員会（１回）、連絡会議（２回）

イ 職員研修会（２回）

・「顧客満足経営」（２０人）

・「本人理解と意思決定支援」（１１人）

ウ 情報交換会（２回）

・「利用者満足向上のために明日からできること」（２０人）

・「日頃の業務について」（１１人）

エ 行政（金沢市）との意見交換会（１回）

オ 「プラザ祭り２０２４」、「福祉のつどい２０２４金沢」、「ふれあいコンサート」に参加協力

カ 市民体育館・プール無料開放の周知

③老人福祉施設連絡会

ア 理事会（１回）、総会（１回）

イ 施設長等研修会（ANAホリデイ・イン金沢スカイ）

事例発表「離職防止の取組について」（３月、２０人）

- ウ 介護職員等研修会（金沢市松ヶ枝福祉館：ハイブリッド形式）
講義「介護福祉業界における人材定着の強化について」（3月、14人）
- エ 施設職員の自主研修費の助成（20施設に助成）
- オ 研修企画検討会（1回）
- カ 施設間交流促進事業（2施設、1回）
- キ 地域貢献活動（子ども宅食モデル事業の協力）
フードドライブによる食材提供（延べ8施設、12回）
- ケ SNSを活用した広報活動「カイゴの日常～ケアワーカーリレー」（21施設、21回）
- コ 介護職員人材定着・確保促進事業への協力
 - ・ケア・メンター派遣事業の受入（3施設）
 - ・かなざわ介護ラボの協力（実行委員2人、イベント登壇1人）

④地域デイサービス部会

- ア 部会会議（3回）
- イ 実務担当者会議（1回）
- ウ デイサービス事業の実態調査（2回・経営状況、総合事業の取り組み等）
- エ 職員研修会（2回）
 - ・「デイサービスにおける身体拘束とは」（13人）
 - ・「介護現場で気をつけるべきプライバシー保護」（9人）
- オ レクリエーション企画（1回）
「レモンガラスリースづくり」（8人）
- カ 職場内研修支援事業（3施設に助成）
- キ 訪問研修（参加希望なし）
- ク 合同作品展（11日間）
- ケ SNSを活用した施設紹介（8回）

（2）介護・福祉サービス事業従事者の研修、人材定着の取り組み

①介護サービス事業者連絡会

〔金沢市と連携して実施〕

- ア 事業者相互の情報交換・課題協議
 - ・総会（1回）、理事会（4回）、臨時総会（1回）、正副会長会議（6回）
 - ・部会会議等（19部会、17回）
- イ 研修・研究協議
 - ・研修（38回）、延べ849人参加
 - ・全体研修会（6回）、287人参加
 - 講義「要介護高齢者のお口の健康を守るために～オーラルフレイルと、歯科訪問を通じた介護現場での口腔ケアの重要性について～」
 - 「口腔健康サポーター市民講座ご活用のご案内」
 - 講義「認知面から考える発達障害への理解～個々の特性を把握する重要性～」
 - 講義「介護接遇とコミュニケーション」

講義「事故防止（リスクマネジメント）」

講義「介護記録におけるアセスメントの視点と記載方法」

講義「成年後見制度研修会～実際の事例から見てくる成年後見制度の必要性～」

・ケアプラン研修（2回）、延べ75人参加

テーマ「介護支援専門員能力向上研修（5年以上）」

「介護支援専門員能力向上研修（5年未満）」

・部会別研修会等・19部会で24回の研修・研究協議を実施、延べ151人参加

ウ 連絡会運営体制等の見直しに向けた検討

カ 関係機関との連携

・金沢市医師会、金沢市歯科医師会、金沢市薬剤師会等の関係機関との連携強化

キ 情報の提供

・行政情報の提供（随時）

・介護支援専門員および各事業者等への事業者情報・福祉施策情報等の提供

ク 会員の状況228法人、712事業所

②介護職員人材定着促進事業／介護職員人材確保促進事業

ア 介護職員の相談・交流の場（ケアワーカー・カフェ）の設置

→介護福祉士国家試験対策講座、コミュニケーションに関する講座を実施（3回、延べ4人参加）

イ ケア・メンター派遣事業

・派遣先事業所数・回数…3事業所（4人）、延べ15回

・ケア・メンター意見交換会の開催（3回）

ウ かなざわ介護ラボの開催

・実行委員会の開催（6回）

・福祉のつどい金沢2024への出展

こども介護体験「介護福祉士になろう！」（84人参加）

・「介護の魅力発信イベント」の実施（100人参加）

エ SNS（インスタグラム、フェイスブック、ユーチューブ）・ポスター等による広報活動実施

③社会福祉事業従事者互助会の運営（民間社会福祉事業従事者の退職共済制度の運営）

ア 互助会制度の運営・理事会（2回）開催

代議員会（2回）開催 ※WEB会議

イ 会員・188事業所、2,346人の会員

ウ 退職手当金の支給

令和6年度退会者209人、退職手当金237,315,450円支給

※保有率78.47%

エ 貸付制度・4件、5,400,000円貸付

(3) 福祉サービスの質の向上

①介護サービス相談員派遣事業

ア 介護サービス相談員の養成

養成人数 7人

イ 介護サービス相談員の派遣

介護サービス相談員48人、派遣回数488回、派遣対象事業所66カ所（特養、老健、療養型、認知症高齢者グループホーム等）

ウ 介護サービス相談員連絡会（4回）

エ 研修

- ・介護サービス相談員研修会（3回、延べ104人参加）

- テーマ「介護サービス相談員の視点～実際の活動報告書から学ぶ～/介護サービス相談員の気づき～事業所の取り組み状況」

- 「事業所職員から学ぶ/活動事例から学ぶ」

- 「転倒防止に役立つ福祉用具」

- ・介護相談員現任研修への参加（2人）

オ 調査・研究、広報

- ・広報（受入事業所掲示用ポスターの作成）

- ・受入状況等の確認アンケートの実施（2回）

②実習の受け入れ

ア 社会福祉士養成課程「ソーシャルワーク実習」における実習生5人を受け入れ

- ・北陸学院大学5人

イ 公認心理師養成プログラム「心理実習」における実習生2人を受け入れ

（学習支援教室）

- ・金沢大学2人

4 地域住民の福祉活動へのさらなる参加の促進及び災害時における支援体制の充実

(1) ボランティアセンターの運営

①相談と調整

- ・ボランティア登録者：16,756人
(個人5,068人、グループ11,688人…345グループ)
- ・ボランティアに関する相談：757件

②活動支援

- ・福祉ボランティア活動育成事業：59グループに2,997,000円助成
- ・ボランティア活動保険受付：12,285人、保険料助成：1,676,000円
- ・ボランティア活動保険受付（令和6年能登半島地震災害特例）：4,471人
- ・ボランティア行事用保険受付：105,223人（537件の行事）
保険料助成：377,820円
- ・使用済み切手の収集：12件収集

③ネットワークづくり

- ・金沢市福祉ボランティア連絡協議会
正副会長会議（3回）、理事会（1回）、研修会（3回）

④学習／研修

- ・ボランティア講座（3回開催、48人参加）
テーマ「明るい場づくり ～意見が出る会議の進め方～」
「災害ボランティアセンターの運営 ～津幡町の実践報告～」
「アンガーマネジメントについて学ぼう！」
- ・ボランティア講座等への職員派遣（1回）
- ・「ボランティアカフェ@まつがえ」（4回開催、38人参加）
テーマ「ひきこもりや不登校の居場所支援～つなぐ会花園の活動～」
「避難所におけるボランティア活動から見えたこと」
「手話であいさつ」
「やってみよう！運転ボランティア」

⑤石川県社会福祉協議会・ボランティアセンターとの連携

- ・ジュニアボランティア体験事業…11地区で実施
- ・児童・生徒のボランティア活動普及事業…指定小学校1校

⑥企業への社会貢献

※相談実績に含む

⑦いきいきシニア介護支援ボランティアポイント事業

※高齢者がボランティア活動を通じて生きがいづくりや健康づくりの促進を図る事業

高齢者がボランティア登録、新規活動者は研修受講、高齢者福祉施設での活動に応じてポイントを付与しクーポン券交付

・登録ボランティア：18人（平均年齢79.0歳）／受入施設：60施設

・総活動回数：177回

（活動者一人あたり約3回／月、1回あたり約1時間30分活動）

・クーポン券申請者：5人、クーポン券発行数：5冊

・受入施設担当者研修会（1回開催、11人参加）

※登録ボランティア講習会、ボランティアと施設職員との情報交換会は感染症流行のため中止

⑧地域福祉ボランティア推進事業

地区社協が指定する地域福祉活動に協力する市民がボランティア登録し、その活動に応じてポイントを付与しクーポン券交付

・登録ボランティア：41人（平均年齢71.6歳）／受入地区社協：48地区

・クーポン券発行者：2人、クーポン券発行数：48冊

（2）広報啓発

①市民への情報発信の充実

・「金沢市社協情報」の発行（18,000部×6回）

・ホームページによる情報発信 18回

・LINEによる情報発信 31回（LINE登録者625人）

②金沢市社会福祉大会、福祉のつどい、ふれあいコンサートの開催

ア 第70回金沢市社会福祉大会（9月8日、金沢市文化ホールで開催）

・社会福祉事業関係者表彰、標語入選者表彰、記念行事、被表彰者記念撮影

イ 福祉のつどい金沢2024・ふれあいコンサートの開催

（10月6日、金沢市松ヶ枝福祉館・松ヶ枝緑地で開催）

・模擬店、ゲーム、福祉ショップ、活動紹介・体験、コンサート等62団体が参加

計1,634人参加（来場者1,126人、参加団体411人、ボランティア38人、関係者・事務局59人）

③人権・同和問題研修会

ア 関係機関が実施する人権・同和問題に関する研修会への参加（石川県、石川県社協、石川県民児協連合会が主催する人権・同和問題研修会、人権問題講演会等2回参加）

④こどもすくすくウィーク

0歳から就学前児童を持つ親子を対象に、保育所及び認定こども園の特色について広報するとともに、施設見学受入れを行った。

ア 広報期間等

8月10日～9月22日 保育部会ホームページ、金沢市公式ライン、チラシ等周知

イ 施設見学受入れ期間等

9月2日～13日 108ヶ所・園で受入れ

(3) 松ヶ枝福祉館の管理運営

①金沢市松ヶ枝福祉館の管理運営（指定管理事業）

ア 自主的活動の支援

・利用登録団体（市内のボランティアグループ、福祉・保健・医療等関係機関・団体）

358団体

・研修室等利用状況

利用者数：46,367人、研修室等利用：2,127回

イ 利用者満足度アンケートの実施（41人回答）

職員対応、館内表示、施設清掃、設備（バリアフリー等）、器具備品の充実、

専門職員充実度のそれぞれの項目において「とても満足」「やや満足」が6割以上

②福祉保健総合相談事業（裁判所職員OB会等と連携した相談活動）

ア 福祉なんでも相談：33,063件

イ 民事・家事に関する法律相談：17件

③金沢福祉用具情報プラザの管理運営（指定管理事業）

ア 自主的活動の推進

・利用登録団体（市内のボランティアグループ、福祉・保健・医療等関係機関・団体）

93団体

来館者等利用者数：51,329人、貸館等利用：181件、1,822人

視察・見学受入：67件、761人

イ 利用者満足度アンケートの実施（543人回答）

職員対応、館内表示、施設清掃、設備（バリアフリー等）、開館時間、展示品充実度、

専門職員充実度のそれぞれの項目において「とても満足」「やや満足」が8割以上

(4) 金沢災害ボランティアセンターの体制整備

①支援体制の整備

ア 金沢災害ボランティアセンター運営関係団体との連携

・金沢災害ボランティアネットワーク会議の開催（2回）

イ 災害ボランティアセンターに関する周知・設置運営に関する研修等

・金沢災害ボランティアセンター設置・運営訓練の実施（1回）

・災害ボランティアコーディネーター登録者（28人）

(5) 被災者への支援

①被災地社協災害ボランティアセンターへの職員派遣

- ・令和6年能登半島地震 輪島市災害ボランティアセンターへ 延べ39人／139日

②金沢市が設置した避難所でのボランティアコーディネート

- ・避難所運営ボランティア 延べ152人活動／395人登録
- ・レクリエーションボランティア 延べ270人活動／76回実施
- ・炊き出しボランティア 延べ191人活動／30件調整

③被災者への支援物資提供及び被災者同士の交流の場（あつまらんけ〜のと）の運営

- ・支援物資の提供 延べ12,177人利用／物資受入れ358件
- ・交流の場（あつまらんけ〜のと） 延べ7,515人利用／158回実施

④みなし仮設住宅等2次避難所避難者の孤立防止、見守り活動

- ・みなし仮設住宅への訪問 8,295件（うち対面4,485件） 電話 2,878件
- ・被災者向けサロン、カフェの開催 延べ1,985人（1,039家族）利用
- ・金沢市の被災者支援に関する情報提供（チラシ配布） 64,175枚配布

5 中期経営計画に基づく取組の着実な推進

(1) 法人の組織体制の強化

①金沢市社協パンフレットの作成・提供

- ・金沢市社協パンフレットを1,000部作成、法人設立70周年記念講演会参加者に配布

②役職員研修

- ・法人設立70記念事業を兼ねて、本会役職員を対象に研修を行った。

日 時：平成7年2月2日 16時から

場 所：金沢東急ホテル

内 容：記念講演：「地域における「新たな支え合い」を求めて」

講師：日本社会事業大学 名誉教授・元学長

公益財団法人テクノエイド協会 理事長 大橋謙策 氏

参加者：102名

③法人設立70周年記念事業（再掲）

上記②に同じ

④経営会議（会長、業務執行理事、事務局長）の開催（適宜）

組織運営、中期経営計画の進行管理等を行った。

(2) 事務局組織体制の強化

①人材確保・育成等に関する方針の策定

- ・新採職員の確保と離職防止のため、新採職員研修プログラムを作成、実施した。
- ・新採職員サポーターを配置した。

②課長会議（会長、業務執行理事、事務局長、各課・センター長）の定期開催（13回）

- ・円滑な組織運営を図るための情報共有、課題対応プロジェクトチーム（PT）による調査、研究、計画立案の内容協議等を行った。

③中期経営計画で挙げられた課題に対応するためのプロジェクトチーム（PT）設置

以下の4つのPTを設置し、調査研究を行った。

ア 研修企画PT：新採職員研修プログラムを作成した。

イ 業務改善PT：予定管理システムを導入することとなった。

ウ 職場環境改善PT：職員が相談者の話を聞き易くなるような環境整備を試行した。

エ 相談支援部門・地域福祉推進部門間連携PT

相談支援部門と地域福祉推進部門との連携の在り方について研究、協議した。（継続中）

(3) 財務管理・業務改善・リスク管理・コンプライアンスに関する体制の充実

①財務・法人組織運営に関する情報公開（再掲。5の（1）の①参照）

金沢市社協紹介パンフレットを作製した。

②業務効率化、DX化等に関する調査研究（再掲。5の（2）イ、ウ参照）

予定管理システムの導入、相談環境の整備

(4) 行政とのパートナーシップの充実

①金沢市との定期的な連絡会議の開催

（会長、業務執行理事、事務局長、各課・センター長出席）

金沢市福祉健康局とこども未来局、金沢市社協、それぞれの組織（事務分掌）と予算、重点事業について情報共有を図った。

日 時：令和6年7月19日 16時から

場 所：金沢福祉用具情報プラザ

参加者：金沢市福祉健康局長及び福祉健康局内の関連課長、こども未来局長及びこども未来局内の関連課長、金沢市社協会長、業務執行理事、事務局長、各課・センター長

(5) 重点事業実施体制の充実

①相談支援部門・地域福祉推進部門間連携PTにおいて、以下の点について継続協議中（再掲）

- ア 組織内の相談支援部門と地域福祉推進部門の連携による地域福祉推進上の課題の共有・協議・提案・解決を図る仕組みの整備
- イ 組織内の相談支援尾総合化と住民主体の福祉活動支援体制の強化
- ウ 相談支援業務のマネジメント体制の整備
- エ 専門機関・専門職団体等との連携・協働体制の強化

(6) 会務の運営

①法人の運営

ア 理事会（4回）

- ・4月1日（理事11人、監事1人出席）

専務理事の選定

- ・6月12日（理事11人、監事3人出席）

令和6年度収支補正予算、令和5年度事業報告・収支決算報告、辞任に伴う後任監事候補者の選定、辞任に伴う後任評議員候補者の推薦、評議員選任・解任委員会の招集、定時評議員会の招集

- ・1月22日（理事13人、監事3人出席）

令和6年度収支補正予算、評議員会の招集

- ・3月19日（理事11人、監事2人出席）

令和6年度収支補正予算、令和7年度事業計画・収支予算、諸規程の一部改正、常務理事の選任・選定、役員等賠償責任保険契約、評議員会の招集

イ 評議員会（3回）

- ・ 6月28日（評議員13人出席）

令和6年度収支補正予算、令和5年度事業報告・収支決算報告、辞任に伴う後任監事の選任

- ・ 1月31日（評議員12人出席）

令和6年度収支補正予算

- ・ 3月28日（評議員11人出席）

令和6年度収支補正予算、令和7年度事業計画・収支予算、役員等の報酬等に関する規程の一部改正

ウ 監事会（1回）

- ・ 6月9日（監事3人出席）

令和5年度事業報告・収支決算

エ 評議員選任・解任委員会（1回）

- ・ 6月12日（評議員選任・解任委員委員会3人出席）

評議員の選任について

②税理士等による助言・指導

法人運営の透明性を高めるための税理士等による助言・指導を仰いだ。

（7）職員の資質向上・やりがいのある職場づくり

①職員研修（53回、延べ99人が受講）

- ・ 新任職員研修等の実施

- ・ 職員研修の実施（再掲）

法人設立70周年記念講演会を職員研修の機会とした。

②職員の資格取得支援

- ・ 1名（精神保健福祉士資格取得に係るスクーリング費用等を助成）

（使命）		（重点目標）	（事業項目）	（主な取組み・重点事業・新規事業関連）
「誰もが支え合いながら 安心していきいきと心豊かに暮らせるまち 金沢」の実現	(1)	地域住民の支え合いによる福祉活動の推進及び地域住民の複合的な生活課題の解決を図ることができる体制の充実	○地区社会福祉協議会活動の支援	・地区社協の活動支援体制を強化(生活支援コーディネーター(27 ^{ブロック} に1名)、支え合いソーシャルワーカー(17 ^{ブロック} に1名)を配置) ・地区社協会長研修(4回)・職員研修(2回)等の実施、社会保険労務士による地区社協の労務管理サポート(4地区5件) など
			○民生委員児童委員活動の支援	・金沢市民児協と連携した活動支援(役員会(12回)、定例会(11回)、主任児連絡会(4回)等を通じた課題協議、情報交換)、P R活動、調査研究等) ・民生委員児童委員研修・階層別・実務研修など21回実施、延べ1,655人参加、I C Tを活用した地区民児協間の緊急連絡網の整備 ・能登半島地震、豪雨災害による広域被災者への適切な情報提供などを行う「あつまらんけ～NOTOかなざわ」(29回)に協力した。 など
			○生活支援・介護予防の基盤整備及び包括的支援体制の構築に向けた取り組みの推進	・支え合いソーシャルワーカー(8名)による複合的な生活課題を抱える世帯等への支援(110ケース、相談支援件数1,065件)参加支援(12回、延べ206人参加) ・生活支援コーディネーター(5名)による生活支援・介護予防体制の充実、相談支援・地域づくりに向けた支援を一体的に実施 「地域のお宝(身近な支え合い活動)探しワークショップ」3地区で開催。つどいの場の見える化(「 ^ケ ー ^ク ル ^マ ッ ^プ 」作成)、地域福祉座談会45地区で163回開催 など
			○地域の見守り・相談・支援体制の充実	・地域の身近な福祉相談窓口を全地区(54地区)に設置 相談1,061件(解決539件、関係機関へのつなぎ240件等)、相談員フォローアップ研修37名参加 ・まちぐるみ福祉活動推進員研修事業の支援(推進員3,141人委嘱)、地域安心生活支え合い事業(54地区)、地域サロン(342拠点、4,228回、延べ62,050人参加) ・金沢版子ども宅食推進事業を地区社協や地区民児協、子育て支援団体等と協力して実施(4回、338世帯が参加) など
			○共同募金運動の支援	・地区共同募金委員会の活動支援(地区委員会会長・事務担当者研修会2回、募金運動広報2回、街頭募金への協力12回)＜参考＞募金実績56,456,539円 など
	(2)	生活に困窮する人や判断能力の低下した人、障がいのある人、虐待や引きこもりに直面する人など、社会的に孤立している人々の自立に向けた相談支援体制の充実及び地域における総合的な権利擁護支援体制の構築	○権利擁護センターの運営	・高齢者等の権利擁護に関する相談・支援9,585件、成年後見制度の利用に関する相談・支援729件、日常生活自立支援事業実利用者136人(新規契約26人、解約23人) ・成年後見制度中核機関の運営：パンフ配布(1,000部)、相談支援729件(再掲)、受任者調整部会12回108件、権利擁護支援会議87回 など
			○自立生活サポートセンターの運営	・新規相談1,215件、支援計画作成118件、新規就労・増収者40人、アウトリーチ(自宅訪問・同行支援)761件、家計改善支援相談401件、家計プラン作成32件 ・能登半島地震の被災者への緊急小口資金特例貸付相談446件、生活つなぎ資金貸付制度による支援420件 ・子どもの学習総合支援事業：登録者37名、84回開催延べ512名参加、学習ボランティア53名 生活困窮者・住居喪失者等への食糧支援：243件、フードバンクネットワークへの参画 など
			○障害者就業・生活支援センターの運営	・支援登録者1,071人、相談・支援5,322件、現場実習等30件、職場定着支援432件、新規就労者55人 ・在職者の交流会：10回延べ126人参加、就職活動支援セミナー：2回延べ23人参加、ネットワーク形成・セミナー等：6回延べ90人参加 など
			○福祉用具情報プラザの管理・運営	・来館51,329人、相談2,955件、福祉用具1,249点展示、用具使用貸出2,554点、住宅改修・福祉用具適用相談34件、衣服リフォーム相談3件、オンライン相談2件 ・介護・医療従事者等の研修会：15回延べ176名参加、福祉用具専門相談員指定講習20人修了、障害のある人のスマートフォン講座：7回延べ27人参加 など
			○高齢者・障がいのある人の社会参加促進	・いきいきギャラリーの運営(30施設・団体が出展)：年間売上195万円来店者延べ2,654人、研修室・交流室の貸出：4団体、延べ270人利用 ・メルシーキャブサービス(車いす利用者の移送サービス)運営事業：会員79人、運転ボランティア69人、802回運行延べ749人利用、走行距離5,840km など
	(3)	地域住民及び福祉関係者等の多様な関係者との協働・連携による事業(地域福祉推進に関する調査研究、関係者の連絡調整、福祉人材の養成・確保・定着、福祉サービスの質の向上に向けた取組等)の展開	○地域福祉推進に関する調査研究・福祉事業関係者の連絡調整	・専門部会(保育部会、老人福祉施設連絡会、地域デイサービス部会、障害児・者福祉施設連絡会)における調査研究の実施 人材養成・確保・定着、職場環境改善、利用者満足度、地域貢献活動等に関する研修や情報交換を行った。4部会、45回、延べ361人参加 ・介護サービス事業者連絡会(会員228法人712事業所)：19部会で運営、研修・研究協議46回延べ1,211人参加 など
			○介護・福祉サービス事業従事者の研修、人材確保・定着の取り組み、福祉サービスの質の向上	・社会福祉事業従事者互助会(退職共済制度)会員：2,346人(188事業所)、年間退職手当金支給額2億3,731万円、会員への貸付：540万円 ・ケアワーカーカフェ(介護職員の交流)：3回延べ4人参加、ケアメンター派遣：3事業所延べ15回派遣、介護の魅力発信イベント：1回84人参加 ・介護相談員(ボランティア)による介護サービス事業所訪問、利用者への相談活動：相談員数48人、派遣対象事業所66カ所、派遣回数488回 など
	(4)	地域住民の福祉活動へのさらなる参加の促進及び災害時における支援体制の充実	○ボランティアセンターの運営	ボランティア活動登録者：16,756人(個人5,068人、団体345グループ)、相談：757件、活動幹旋：62件、グループ活動費助成：59グループ(299万円) ボランティアカフェ：4回延べ38人参加、ボランティア講座：3回延べ48人参加、ジュニアボランティア体験事業：11地区社協に活動費助成 など
			○広報啓発	・金沢市社協情報6回発行(町会班回覧等)、ホームページによる情報発信18回、L I N Eによる情報発信31回(L I N E登録者625人) ・第70回社会福祉大会、福祉のつどい2024・ふれあいコンサート(62団体・1,634人来場)、こどもすすくすくウィーク(12日間108ケ園で受入れ)による広報 など
			○松ヶ枝福祉館の管理運営	・ボランティアグループ・福祉関係団体等への研修室・会議室の貸し出し：2,127回延べ46,367人利用、358団体登録 ・福祉保健総合相談事業の実施(福祉なんでも相談：33,063件、民事・家事に関する法律相談：17件) など
			○災害ボランティアセンターの体制強化及び能登半島地震等被災者への支援	・災害ボランティアネットワーク会議：2回開催、災害ボランティアセンター設置運営訓練：1回開催65人参加 ・被災地(令和6年能登半島地震、能登豪雨)への職員派遣：輪島市社協へ延べ39人延べ139日、被災地訪問：輪島市、珠洲市、穴水町、能登町 ・ボランティアコーディネート：金沢市設営の広域避難所運営延べ152人活動、レクリエーション延べ270人活動、炊き出し30件調整 ・支援物資提供と被災者交流の場(あつまらんけ～のと)の運営：延べ12,177人利用/物資受入358件、交流の場：158回開催延べ7,515人利用 ・2次避難所避難者の孤立防止、見守り活動：相談支援件数7,483件、みなし仮設住宅への訪問8,295件(うち対面4,485件)、電話2,827件 など
	(5)	中期経営計画に基づく取組の着実な推進	○法人組織体制の強化	・役職員研修の実施(法人設立70周年記念講演を兼ねる)：1回、2/2、参加者102人、金沢市社協紹介パンフレットの作成(1,000部)・配布 ・中期経営計画を進めるため経営会議(会長・業務執行理事・事務局長)の定期開催、課題対応プロジェクトチーム(P T)との情報共有会議開催 など
			○事務局組織体制の強化	・課題対応プロジェクトチーム(P T)による調査研究・計画立案(研修企画、業務改善、職場環境改善、相談部門と地域支援部門間連携) ・人材確保・育成、離職防止のため、新採職員研修プログラムを策定、新採サポーター制度創設 など
			○財務管理・業務改善・リスク管理・コンプライアンスに関する体制の充実	・適切な会務運営：理事会4回(4/1、6/12、1/22、3/19)、監事会1回(6/9)、評議員会3回(6/28、1/31、3/28)、評議員選任・解任委員会1回(6/12) ・業務改善P Tの提案に基づくスケジュール管理システムの導入検討 など
			○行政とのパートナーシップの充実	・金沢市との定期的な連絡会議の開催：1回、金沢市福祉健康局、金沢市子ども未来局、本会事務局での情報共有と職員意見交換会の実施 など
			○重点事業実施体制の充実	・部門間連携P Tによる組織内の相談支援部門と地域福祉推進部門の連携による地域福祉推進上の課題の共有・検討・協議・提案・解決を図る仕組みの整備(随時) ・部門間連携P Tによる組織内の相談支援の総合化と住民主体の福祉活動支援体制の強化、専門機関・専門職団体等との連携・協働体制の強化(随時) など

社会福祉法人金沢市社会福祉協議会 令和6年度事業実績

1 地域で支え合う仕組みや住民の複合的な生活課題の解決を図ることができる体制の充実・強化

① 支え合いソーシャルワーカーによる複合的な生活課題への対応

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
新規支援件数	62	66	88	37	33
相談支援件数	1,065	795	1,886	1,368	568
支援方針検討会議等開催	49	54	56	46	30
アウトリーチ支援件数	333	321	677	—	—
参加支援（社協食堂）	12	12	6	—	—

重層的支援会議、支援会議、相談支援機関等会議等

※主な生活課題（令和6年度新規ケース）

病気や健康、障害：30件、収入・生活費：24件、家族関係：16件、住まい：16件、
ひきこもり・不登校：12件、地域との関係：11件、仕事探し、就職：11件、介護：8件
債務：6件、家賃・ローン・公共料金等の支払：5件、税金や公共料金等の支払いについて：5件
DV・虐待：5件、仕事上の安全・トラブル：2件、子育て：2件、食べるものがない：1件 など

※支援方法の主な内容（令和6年度）

電話：346件、訪問：160件、同行支援：59件、面談：104件 など

② 地域の身近な相談窓口設置

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
設置地区数	54	54	54	54	48
相談件数	1,061	1,088	1,628	2,597	2,148

※相談の主な内容（令和6年度）

介護（高齢者）：531件、障害：34件、子育て：46件、経済困窮：35件、ひきこもり：4件
近隣トラブル：69件、ボランティア：55件、災害：44件、その他：36件

③ 生活支援コーディネーターによる生活支援・介護予防の基盤整備

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
地域福祉座談会開催回数	156	174	109	134	130
お宝探しワークショップ	3	3	5	4	5
つどいの場の情報発信	0	12	12	10	10

2 生活に困窮している人や判断能力の低下した人、障がいのある人、虐待や引きこもりに直面する人など社会的に孤立している人々への相談支援体制の充実及び地域における総合的な権利擁護支援体制の構築

① 判断能力の低下した人への相談支援（権利擁護センター）

ア 新規相談件数

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
認知症高齢者	169	127	71	91	71
知的障害	35	37	22	18	18
精神障害	78	119	56	67	48
その他	110	51	58	43	27
計	392	334	207	219	164

※新規相談の主な内容（令和6年度）

・成年後見制度：184件、日常生活自立支援事業：188件、その他：20件

イ 支援件数

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
認知症高齢者	2,036	2,198	1,922	2,337	2,311
知的障害	1,679	1,294	1,136	1,038	1,250
精神障害	5,385	4,749	4,525	4,450	4,162
その他	93	59	99	98	87
計	9,193	8,300	7,682	7,923	7,810

※支援の主な内容（令和6年度）

日常的金銭管理：7,079件、日常生活に必要な事務手続き：444件、成年後見制度の利用：545件、福祉サービスの利用：217件、医療について：192件、書類等の預かり：58件、今後の生活設計：61件、その他：597件 など

ウー1 日常生活自立支援事業の実績概要

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	平成11年からの累計	実利用者※
新規契約件数	26	18	23	16	23	428	136
契約終了件数	23	24	10	12	15	292	

※実利用者は、令和7年3月時点の契約者数

ウー2 日常生活自立支援事業 実利用者の状況

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
認知症高齢者	37	41	49	41	43
知的障害	19	21	22	19	18
精神障害	79	70	67	64	59
その他	1	1	1	2	2
計	136	133	139	126	122

エ 成年後見制度利用促進に係る中核機関の実績概要（令和5年度から本格実施）

項目	令和6年度	令和5年度
成年後見制度相談件数	729	585
受任者調整部会取扱件数	112	77
権利擁護支援会議件数	102	22
アドバイザー派遣件数	7	1

② 生活困窮者への相談支援（自立生活サポートセンター）

ア 自立相談事業の状況（生活困窮者への支援）

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
新規相談件数	1,215	1,158	987	609	1,013
支援件数	8,690	6,862	5,504	4,445	5,293
新規就労者・増収者数	40	28	18	30	32
食糧支援件数	243	253	234	224	246

困窮者支援＋路上生活者支援

※新規相談の主な内容（令和6年度）

収入・生活費：778件、住まい：150件、病気や健康・障害：102件、家賃やローンの支払い：112件、仕事探し・就職活動：96件、債務：131件、公共料金等の支払い：77件、食べるものがない：54件、家族関係：28件、子育て：9件、ひきこもり：15件、仕事上の不安・トラブル：3件、介護：11件、DV：12件 など

※支援方法の主な内容（令和6年度）

電話：4,563件、面談：1,728件、他機関との照会・協議：1,085件、訪問：459件、
同行支援：302件、支援調整会議：245件 など

イー1 生活福祉資金貸付による相談支援〔申請件数〕（低所得者等への貸付）

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	
総合支援資金	11	37	11	23	107	
福祉資金	27	86	93	39	73	
教育支援資金	15	29	29	20	22	
その他	1	3	1	2	22	不動産担保、臨時つなぎ
計①	54	155	134	84	224	

イー2 生活福祉資金の特例貸付による相談支援〔申請件数〕

（新型コロナウイルス感染症により収入が減少した世帯への特例貸付）

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	延べ件数	実施期間
緊急小口資金			378	1,563	3,972	5,913	R2.3月～ R4.9月
総合支援資金			387	1,575	3,256	5,218	
総合支援・延長			0	481	2,076	2,557	R2.10月～ R3.6月
総合支援・再貸付			0	1,647	1,642	3,289	R3.3月～ R3.12月
計②	0	0	765	5,266	10,946	16,977	

イー3 生活福祉資金の特例貸付による相談支援〔申請件数〕

（能登半島地震により収入が減少した世帯への特例貸付）

項目	令和6年度	令和5年度	
緊急小口資金③	439	388	R6.1.22～実施

イー4 生活福祉資金申請件数の合計

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
計①+②+③	493	543	899	5,350	11,170

③ 障害のある人への就労支援及び職場定着支援（障害者就業・生活支援センター）

ア 支援登録者数

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和6年度 新規登録者	令和6年度登 録者のうち在 職中
身体障害	95	87	85	80	85	9	64
知的障害	552	528	522	484	481	27	417
精神障害	416	384	362	344	325	32	215
その他	8	9	9	8	12	0	3
計	1,071	1,008	978	916	903	68	699

イ 相談・支援件数

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
身体障害	1,695	1,925	2,301	2,300	1,986
知的障害	1,408	1,498	1,746	1,629	1,314
精神障害	2,158	2,270	2,526	1,973	2,061
その他	61	188	107	238	215
計	5,322	5,881	6,680	6,140	5,576

ウ 職場訪問による定着支援実施件数 ※「イ」の内数

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
身体障害	18	52	47	44	52
知的障害	202	288	262	314	240
精神障害	202	215	182	211	170
その他	10	17	3	1	9
計	432	572	494	570	471

エ 就職件数

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
身体障害	5	4	7	2	3
知的障害	25	39	33	36	31
精神障害	25	23	20	28	26
その他	0	1	0	2	2
計	55	67	60	68	62

④ 福祉用具・住宅改修に関する相談・支援（福祉用具情報プラザ）

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
相談支援件数	2,955	4,108	3,813	3,559	2,756
福祉用具貸出件数	2,554	2,834	2,729	2,563	2,285

※相談支援の主な内容（令和6年度）

- ・福祉用具関係：1,876件（車いす：324件、歩行器・歩行車：302件、ベッド用品：160件、杖：239件、移乗用具：109件、コミュニケーション用品：129件、入浴用品：151件、更衣用品：116件、トイレ用品：127件、家具・部材：82件、食事用品：59件、日用品・自助具：55件、その他：23件 など）
- ・住宅改修関係：71件（玄関回り：29件、階段7件、トイレ：17件、廊下：10件、浴室：7件、洗面所1件 など）
- ・介護関係：163件（介護方法：152件、リハビリ11件 など）
- ・福祉制度関係：448件（介護保険制度：370件、障害福祉サービス：64件、住宅改修：9件、施設サービス：3件、その他：2件 など）
- ・その他：397件

⑤ 車いす利用者の移送サービス（メルシーキャブサービス）

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
利用回数	802	977	989	942	1,071
利用会員	79	95	107	114	177
運転ボランティア	69	63	83	84	86

⑥ いきいきギャラリーの利用・売上状況

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
売上金額（万円）	199	192	197	212	224
来館者数（人）	2,654	2,442	2,327	2,117	2,428

3 地域福祉の推進に関する調査研究及び福祉人材の養成・確保・定着、福祉サービスの質の向上に向けた取組の充実

① 民間社会福祉事業従事者の退職共済事業（社会福祉事業従事者互助会）

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	
加入事業所数	188	188	188	185	185	
会員数（人）	2,346	2,314	2,308	2,263	2,262	
会員の平均在会年数（年）	10.5	10.4	10.2	9.0	10.0	会員の57%が10年未満
退会者の平均在会年数（年）	7.8	8.1	7.6	7.0	7.6	
掛金納付額（万円）	37,605	36,752	36,003	35,756	35,243	
退職金支払額（万円）	23,731	26,423	23,234	21,158	19,805	
保有率（%）	78.47	76.95	75.46	74.19	72.54	

② 社会福祉事業関係者等の研修実施状況（各専門部会等）

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	会員数
保育部会	3回/170人	3回/209人	2回/125人	3回/181人	4回/213人	113施設
障害児者福祉施設連絡会	2回/31人	2回/27人	2回/26人	1回/16人	1回/9人	20施設
老人福祉施設連絡会	2回/34人	2回/28人	2回/67人	2回/56人	—	42施設
地域デイサービス部会	2回/22人	2回/30人	2回/28人	1回/26人	—	5施設
介護サービス事業者連絡会	38回/851人	52回/940人	39回/596人	38回/745人	5回/112人	712事業所

③ 福祉人材の定着支援・福祉の仕事の魅力発信

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	
ケア・メンターの派遣	15	38	31	30	—	※ケア・メンター：経験豊富な介護福祉士が経験の浅い介護職員を支援
福祉の仕事の魅力発信	イベント開催	イベント開催	写真コンテスト	動画作成・発信		

4 住民の地域福祉活動への参加促進、住民への情報発信機能の充実及び災害時における支援体制の充実

① ボランティアの状況（ボランティアセンター）

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
登録者数	16,756	15,571	12,337	11,958	12,724
グループ数	345	292	233	223	245
活動に関する相談件数	757	933	50	50	27
活動先斡旋件数	62	68	20	34	27

② 松ヶ枝福祉館の利用状況

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	
研修室等利用回数	2,127	2,156	2,109	1,921	1,441	※R2.4月～R2.9月研修室等利用休止
利用人数	46,367	48,662	37,687	31,541	18,222	

③ 福祉用具情報プラザの利用状況

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	
研修室等利用回数	181	198	204	126	55	※R2.4月～R2.9月研修室等利用休止
来館者数	51,329	47,218	29,475	25,795	22,171	

④ 被災地社協への職員派遣等

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
延べ派遣職員数（人）	39	38	13	0	0
延べ派遣日数（日）	139	103	13	0	0
災害の内容（派遣した被災地）	①令和6年能登半島地震・能登豪雨（輪島市39人/139日）	①能登地方を震源とする地震（珠洲市13人/39日） ②6/29からの大雨（津幡町2人/4日） ③令和6年能登半島地震（輪島市12人/41日、羽咋市2人/8日、穴水町9人/11日）	令和4年8月大雨（小松市）		

⑤ 災害支援…能登半島地震被災者の見守り・相談支援及び生活支援

ア 金沢市が設置した避難所（額谷ふれあい体育館など）でのボランティアコーディネート

項目	令和6年度	令和5年度	備考
避難所運営ボランティア	延べ152人活動	延べ338人活動	登録395人
レクリエーションボランティア	延べ270人活動	延べ367人活動	R5:117回、R6:76回
炊き出しボランティア	30件調整	94件調整	R5:延べ728人、R6:191人活動
ボランティア買い物支援	0人	延べ29人利用	R5:8回運行、R6:0回

R6.1.19～7.7

イ 被災者への支援物資の提供及び被災者同士の交流の場（あつまらんけ〜の）の運営

項目	令和6年度	令和5年度	備考
支援物資の提供	延べ12,177人利用	延べ4,812世帯利用	物資受入358件
交流の場（あつまらんけ〜の）	延べ7,515人利用	延べ2,832人利用	158回実施

R6.1.27～R7.3.22

R6.1.29～R7.3.22

ウ 生活福祉資金震災特例による緊急小口資金の貸付〔申請件数〕（再掲）

項目	令和6年度	令和5年度
緊急小口資金	439	388

R6.1.22～実施

エ 被災者見守り・相談支援等事業…みなし仮設入居者の見守り・相談支援・関係機関へのつなぎ等

項目	令和6年度	令和5年度
支援件数（件）	7,483	850

R6.3.1～実施

※相談支援の方法

・訪問：8,295件（うち、4,485件対面）、電話：2,827件

※相談支援の主な内容

・居住関係（再建）：1,202件、居住関係（仮設）：545件、健康・医療関係：1,313件、
経済面：519件、介護・福祉関係：583件、家族関係：360件、就労関係：395件
その他：742件 など

5 法人の基盤及び機能の強化

① 理事会・評議員会の開催

項目	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
理事会開催回数	4	6	5	4	2
評議員会開催回数	3	3	2	2	2